



平成 18 年 11 月 12 日

各 位

会社名 さくらインターネット株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 兼  
 最高経営責任者 笹田 亮  
 (コード番号 3778 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役最高財務責任者  
 片岡 督雄  
 (TEL. 06-6265-4830)

平成 19 年 3 月期中間 (連結・個別) 業績予想との差異  
 および通期 (連結・個別) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 18 年 8 月 11 日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(1) 連結 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	2,099	△81	△83
今回修正 (B)	2,042	△167	△156
増減額 (B-A)	△56	△86	△73
増減率 (%)	△2.6	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期中間期)	—	—	—

(2) 個別 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,949	△57	△57
今回修正 (B)	1,880	△147	△145
増減額 (B-A)	△68	△90	△87
増減率 (%)	△3.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期中間期)	1,249	70	45

2. 平成 19 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(1) 連結 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	5,022	257	135
今回修正予想 (B)	4,551	△349	△348
増減額 (B-A)	△471	△606	△483
増減率 (%)	△9.3	△235.7	△357.8
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期通期)	2,758	197	105

(2) 個別 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,659	264	144
今回修正予想 (B)	4,271	△261	△269
増減額 (B-A)	△387	△526	△414
増減率 (%)	△8.3	△198.8	△286.0
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期通期)	2,758	207	116

### 3. 修正の理由

#### (1) 中間期

##### ①個別

売上高につきましては、当社の主たる事業であるデータセンター運営に関しては概ね当初予想に沿って推移いたしました。当年度に新たに営業を開始したオンラインゲーム事業につきまして、想定した会員数に対して実績が下回ったことが、主たる減収の要因となりました。

利益につきましては、オンラインゲーム事業での減収ならびにゲーム関連の設備投資や運営に関わる費用が主たる減益の要因となりました。また、既存サービスの拡充や、新規サービスの開発に積極的に取り組んだことも諸経費の増加となり、減益の要因となりました。

また、決算内容を精査する過程では、欠損金の繰延税金資産の回収可能性について、監査法人と協議してきましたが、当該繰延税金資産については回収可能性が確実でないとの理由で認められず、当中間決算において資産計上しないこととなったことが、さらなる減益の要因となりました。このため、決算数値の確定に時間を要したことで、業績予想の修正のお知らせが今日にいたったものです。

##### ②連結

連結の業績予想につきましては、個別の売上高ならびに利益の減少要因から、それぞれ減少しました。

#### (2) 通期

個別の予想につきましては、中間期における実績の推移から通期見直しを見直しました。また、連結の予想につきましては、下半期にサービス開始した子会社による動画配信事業が当初作成した事業計画から遅れてリリースしたことを加味しました。これらにより、売上高ならびに利益を修正するものであります。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上